

北小の風



大津町立大津北小学校
学校便り NO. 11
発行者 校長 大塚 博俊
令和5年10月18日発行

《大津町3つの約束》 ・あいさつをする ・時間を守る ・人の話を聞く

後期 スタート

5日間の秋休みが終わり、後期がスタートしました。季節の変わり目で体調を崩した子どもがいて、全員揃っての始業式は出来ませんでした。ほとんどの子どもが元気に登校して後期のスタートを切りました。1時間目に行った始業式では、挨拶の大切さについて話をしました。



～前略～ 今日から後期が始まりますが、後期はみなさんに挨拶をもっと大切にして欲しいと思います。校長先生は、朝、みなさんが登校してくる時駐車場に立っていますが、大きな声で元気よく、そして自分から挨拶してくれる人や、校長先生の前で立ち止まって挨拶をしてくれる人がいます。そんな挨拶をされると、校長先生はとてもいい気分になります。今日も一日、元気にがんばろう、という気持ちになります。もちろん、校長先生も元気よく挨拶を返します。挨拶は1位になるためにするものではなくて、コミュニケーションの第一歩です。自分からあいさつをするのが苦手な人は、挨拶をされたら、大きな声で元気よく返すところから始めてみましょう。

～後略～

この日の昼休み、執行部の子どもたちが校長室に来ました。始業式の話聞いて、自分の挨拶を自分で振り返る取組をしたいということだったので、一緒に振り返りのポイントを3つ考えました。大人から「しなさい」と言われてやらされるのではなく、自分たちで考えて、自分たちで出来ることを実行することに意義があります。執行部の子どもたちの行動に感謝です。みんなでがんばっていきましょう！

実りの秋

6月に田植えをした稲が成長して、収穫の時を迎えました。今回も真木地区の吉良様にお世話になりました。短い時間でしたが、5年生も作る人の苦労や収穫の喜びが分かった貴重な体験でした。米作りに関わってくださった皆様、ありがとうございました。

PTA現地学習会

10月13日(金)の午後7時から、人権福祉センターで開催されました。講話では、「差別をなくすために、自分が差別をしない」「部落差別をなくすことが全ての差別をなくすことにつながる」という言葉が心に響きました。講話の後、グループに分かれての意見交換会を実施しました。みんなで人権について考える良い機会となりました。



★学校HPを定期的に更新中！こちらのQRコードからどうぞ→

